

よらねわかね 小合

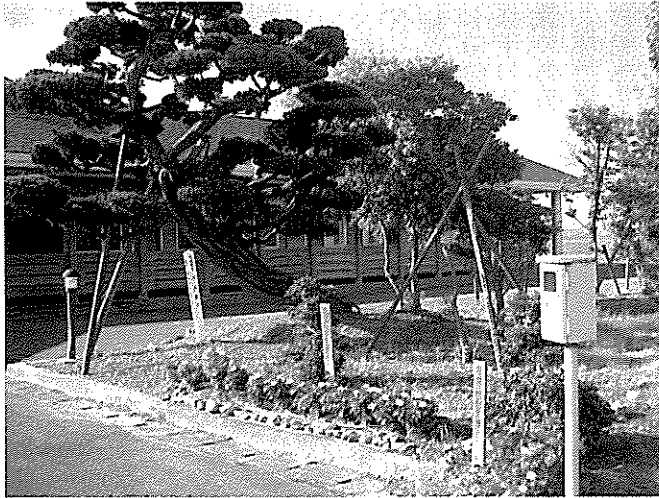
地域の人口動態

平成23年6月末現在	
世帯数	1,173戸
男	1,975名
女	2,085名
人口	4,060名

2011. 7. 28 第25号

発行者 小合地域コミュニティ協議会

発行人 四柳 健 二



今般、年度末を以つて、コミ協上田会長が勇退されました。その後任として非才を顧り見ず協議会長を担う事になりました。四柳と申します、宜しくお願い申し上げます。上田前会長は、公民館時代から地域共同社会の到来を説き、コミュニティづくりの高い識見と箱物設置に強い熱意をもって取組まれ、

遂に活動センター竣工としました。更にコミ協活動の基礎から方向性まで築かれ栄光の現在があります。ご功績を後退させることなく確り引継いでいく所存です。五月代議員総会で本年度の運営、事業計画が承認されました。その概要をご報告いたします。

一、活動目標
「自分たちの暮らす地域社会を快適で住み良くするため共同活動を行い、心のふれ合い、助け合いが自然にできることを目指す」としている。

二、各専門部の活動項目

- ◆総務部「防災、懇談、環境」
- ◆文化教養部「子育て、教養、地域起し、パソコン教室など」
- ◆福祉厚生部「高齢者福祉、敬老会、地区社協連携事業など」
- ◆保健体育部「各種スポーツ大会、輪投げ大会、スポ振連携事業」
- 三、地域重点活動スローガン
- ◎あいさつ運動を推進しよう。
- ◎ボランティア体験をしよう。
- ◎寝たきりゼロをめざそう。

挨拶は人間関係づくりや心の絆を深めます。又、声かけ、手を

貸す、見守りも立派なボランティアです。行政および地区社協並びに関係団体と連携・協働して生きがい福祉の支援に努めてまいります。

今年には町内会長と専門部の改選で大幅に入替えがありました。新しい発想、感覚で誠意を持って活動を展開して行きます。そして地域力を高め、小合から発信して行く所存であります。どうぞ地域の皆様のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



未曾有の大 惨事となった 東日本大震災 は、発生から 四ヶ月半が過ぎ 被災者に心よりお見舞い申し上げます。亡くなられた多くの方々にご国を挙げての救済・復旧に取組んで哀悼の意を表します。

未曽有の大 惨事となった 東日本大震災 は、発生から 四ヶ月半が過ぎ 被災者に心よりお見舞い申し上げます。亡くなられた多くの方々にご国を挙げての救済・復旧に取組んで哀悼の意を表します。

小合から発進!

花・緑・水・空気

四柳 健 二



特集

〈防災一口メモ〉

ご家庭に火災報知器は、
付けましたか？

住宅用火災報知器の 設置義務について

平成十八年六月から消防法の改正により住宅用火災報知器の設置が義務付けられました。(罰則等無し) 今年 平成二十三年五月三十一日迄の設置期限でした。

★なぜ火災警報器を設置するのかについては、以下の経緯があります。

○建物火災による死者の約九割が、住宅火災によるものです。
○高齢者の占める割合が約六割です。

◆睡眠時間(二十二時～翌六時)の死者の発生率が他の時間帯の約1.5倍です。
◆居室火災で死者が発生するケースが多い。

秋葉区の火災発生件数

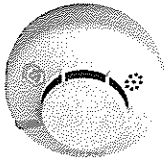
H23年	H22年	H21年
8件 (中間)	13件	9件

◆事故に至る経緯は約七割が「逃げ遅れ」です。
等々により法令が改正されました。
秋葉区では昨年十月末から火災が多く発生し死者も出ています。

火災報知器の 種類と特徴

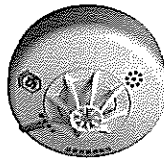
「1」煙式(光電式)

煙式火災を早期に発見する為以下のような条件では設置が不適である。
・暖房機の近くなど燃焼性粒子の発生場所。
・埃や虫の多い場所。
・常時、温度や湿度の高い場所、等々。



煙式(光電式)

火災により発生する煙を感知する火災警報器。火災の初期から発生する煙を検出し、早期に見てくれるため、特別な理由がない限り煙式を設置するのが基本。



熱式(定温式)

火災により上昇する熱を感知する火災警報器。台所などで、大量の湯気や煙がでる恐れがある場合に設置する。

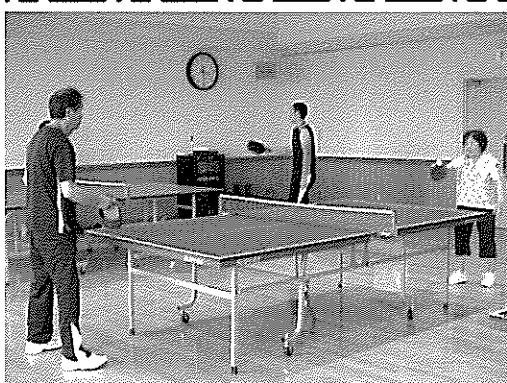
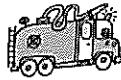
「2」熱式(定温式)

調理で煙や小蒸気が発生する台所で適している。
熱式は火(熱源)がある程度の大きさに成り感知器の周囲温度が上昇しないと反応しない。

「3」ワイヤレス運動型

親器と子器からの連動で、火災の発生元でしか警報が鳴らない従来の住宅警報器と異なり、火災を検知すると設置されたすべての警報器が、無線により連動して火災警報が鳴る警報機です。(購入料金が高額である)
※いずれの機器も電池式で10年間交換不要です。
※悪質な訪問販売には注意いたしましょう。
※火災に早く気付ければ、多くの人が助かる可能性があります。

火の用心! 皆の願い火災ゼロ



今後も月一回から二回くらいのペースでコミセンで開催しますので、ぜひ大勢の方々参加をお待ちいたしております。

スポーツ振興会/保健体育部の活動から 第一回スリッパピンポン 広場が開かれました。

七月三日(日)

コミュニケーションセンター集会所スリッパピンポンの広場(自由練習)が行われました。
スリッパピンポンとは、スリッパ型のラケットを使い普通のピンポン玉より少し多きいラジボールで行う珍競技です。誰でも手軽にできます。当日は、ピンポン…と言う心地よい音が集会所に響いていました。

コミ協情報

五月初旬、小合地域三校の運動会や体育祭の優勝杯が老朽化してしましたので、コミュニケーション協議会より新設の優勝杯を贈呈しました。



小合地域の各小・中学校に、コミュニケーション協議会から「優勝杯」を贈呈しました。

小合地域の全員参加で「愛さつ」(あいさつ)運動が開始されます。

挨拶は、誰でも交わされると嬉しく明るくなり元気になります。また人間関係作り、自身及び地域内の人々が心の絆を深められます。挨拶が小合地域の自慢となり、誇りになり、安心、安全な住みよい地域作りを目指したいと思えます。
小合地域の小中学校を初め小合地域コミ協、町内会、各関係団体が連携し、この運動が展開されます。

小合の子どもたち

小合東小学校

たのしかったがくねんぎまつじ

一ねん よしだ なつひ



1ねんせいみんなとおうちのひとで、がくねんぎまつじをしました。

たなばたかざりをつくりました。パパがむずかしいほしをつくって、ぼくがすいかをつくりました。はやとさんのすいかとぼくのすいかをつなげて、ながくしました。

ゲームではトムとジェリーのおにごっこをしました。まさやさんのおとうさんがおしえてくれました。はじめてやったのに、ぼくは、1かいもつかまりませんでした。

たのしい1にちでした。

ホットケーキ作り

二年 川村 ゆう



ぼくは、土曜日に、学年ぎょうじでお母さんとホットケーキ作りをしました。

一まい目はうまくやけたけど、二まい目がうまくやけませんでした。でもよく見たら、くまの形にいて、おもしろかった

です。できてから、くまのかおになるようにトッピングをしました。バナナを目にして、口をパインでかざって、耳はチョコレートシロップをかけました。とてもおいしかったです。

小合小学校

佐渡で楽しかったこと

五年 押味 諒



ぼくが、しゅう学旅行で楽しかったことは、砂金とります。

砂金とりでは、砂金は水の中にあつて、砂の中にうまつていました。だからとるのは、むずかしかったです。

砂金は、全部で七つぶとれました。そして、ゴールドパークの人から五つぶもらいました。うれしかったです。しゅう学旅行は、楽しかったけど、つかれました。

佐渡修学旅行の思い出

五年 長井 涼花



私が佐渡修学旅行で感動したことは、ほうちようざれたトキを田んぼ

で見れたことです。まさか、トキをみれるなんて思いもしなかったので感動しました。しかも、二羽もみることができました。

楽しかったことは、女子全員でまくらなげをしたことです。みんなでまくらなげができてとても楽しかったです。五・六年生で行った二日間の旅行は、わすれられない思い出です。

楽しかった佐渡

五年 栗原 あゆ



私は、佐渡修学旅行で、思い出にのこったことは、二つあります。

一つ目は、放鳥されたトキを見たことです。まさかバスに乗ってトキを見れるとは思っていませんでした。私は、テレビでしかトキを見たことがなかったため、佐渡で放鳥されたトキを見てよかったです。

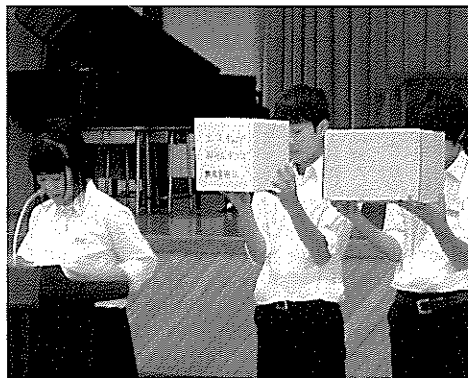
二つ目は、裂き織りです。私は、裂き織りをやるのは、はじめてだったのでむずかしそうでした。でも、やってみたら意外とかんたんでした。裂き織りでバックを作りました。上手にできてよかったです。また、きかいがあつたら佐渡に行きたいです。

小合中学校の活動紹介

エコキッズ回収運動で、世帯を救えよう。

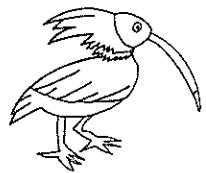
七月からペットボトルのキャップ回収運動を小合中学校生徒会整美委員会が中心となつて始めました。

このリサイクルによつて、二酸化炭素の削減のみならず、開発途上国の子どもたちのワクチン代金や東日本大震災の義援金としても役立ちます。



小合中フワフワロードは、癒やしの空間

七月一日(金)午後、全校総合で花の植栽をしました。小合中学校前の歩道を「マリーゴールド」と「ペゴニア」で埋め尽くすと、通りがかりの婦人から、「きれいですね」と声を掛けられた職員は、大喜びでした。「フワフワロード・ルート460」と呼ばれる時期が来るといいなと思います。



小合小 川瀬 広弥



小合東小 一年 くまき きょう

地域の掲示板

定期総会

小合コミュニティ協議会 代議員総会 開催

平成二十三年五月十四日(土)
会場 コミュニティセンター大ホール

平成二十三年代議員総会が開催され、各町内・自治会代表の代議員が参加しました。会議の中で役員の交代が承認され、新たな体制で平成二十三年度のコミュニティ協議会の活動がスタートする事になりました。

- 会長 四柳 健二(子成場)
- 副会長 四柳 武則(浦野)
- 副会長 澤田 保(天)
- 副会長 古田 治(川)
- 副会長 田村由美子(露野)
- 会計監査 吉田 正安(赤)
- 会計監査 木村 興一(梅)
- 会計監査 江口 清一(野)
- 福祉厚生部長 高橋 康喜(子成場)
- 文化教養部長 大竹 悦子(子成場)
- 保健体育部長 鈴木 和明(赤)
- 総務部長 今井 康弘(赤)

コミュニティの専門部会として、福祉厚生部、文化教養部、保健体育部、総務部の四部会が活動します。



(イラスト) 小合東小 2年 わたなべ けんた

福祉厚生部の活動から

小合カラオケ発表会

七月十七日(日)
午後一時三十分

小合地域全体から参加者を募集して、小合の喉自慢の男女、十三名が集まっていたいただき、カラオケ発表会を開催いたしました。

小合地区区長会長や大勢のカラオケ、サポーターが見守る中熱唱が繰り広げられました。

途中、銭太鼓や、子成場、寿会のおどり、翔友会のおどりも披露していただきました。当日は、秋葉区において熱中症で死者が発生する程の暑い一日でしたが、エアコンのある会場で大勢の方が楽しい一時を過ごすことが出来ました。



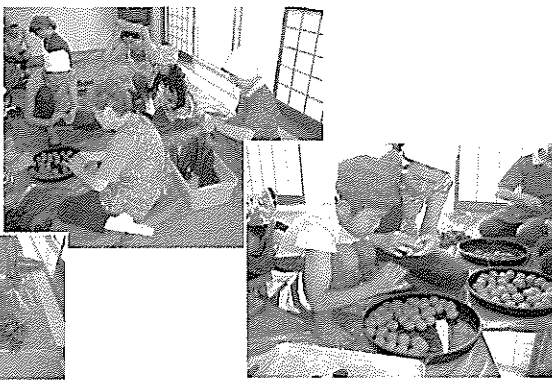
小合カラオケ発表会

文化教養部の活動から

笹だんご作り教室

六月十九日(日)

昨年に引き続きおいしい笹団子作りをしました。もち草の材料、下準備などが大変でしたが、当日は大勢の大人や子供達に参加してもらい楽しい、だんご作りになりました。参加された方ご苦労様でした。



保健体育部の活動から

第二十五回 健康ウォーク

六月二十五日(土)

朝、七時三十分、時々雨足が強くなる梅雨空の中、子供も二名参加し、健康ウォークが行われました。今回の目的地は、下越の瀬波です。悪天候にもかかわらず欠席者は、ほとんど無く、昨日まで一部に洪水警報が出た下越に向け体育部員の運動で出発しました。

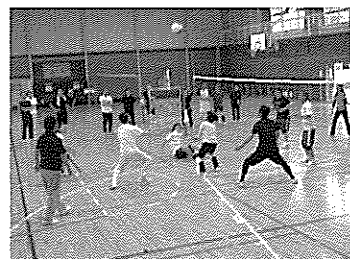
まだ小雨が降っていましたが、雨の事を少し気にしながらも、楽しみにしていたこの行事の成功に期待しながら、全員が晴れてくれる事を祈っていました。目的地に着くと、誰かの行いが良かったのか？ 私たちを迎えたかのように、歩くのには邪魔にならない天候になったのです。瀬波温泉からすずきヶ池と道支池への高低差のある道を、約二時ウォーキングし、帰りは途中までマイクロボスに向かえ泉(竜泉)のお湯に全員が浸かり、くつろいで来ました。



文化教養部からのお知らせ
「絵本の読み聞かせ」
毎月第3土曜日AM10時~
開催しています。
場所：コミセン

第十二回小合地域親善ソフトバレーボール大会

六月二十六日(日)
会場 小合中学校体育館



恒例のソフトバレーボール大会が行われ、世代間交流として約八十名の方が参加しました。優勝は「栗宮」栗宮ゆり組

総務部から

当広報誌「よらねかね小合」第二十五号の編集会議を三回開き、ようやく発行までたどり着くことが出来ました。

地域の広報誌として、より有意義な内容にして行こうと考えております。

今年、三月に未曾有の東日本大震災がありました。災害はいつ訪れるかわかりませんが、地域の安心・安全を確保するためにも防災情報等も載せて行きます。